

# 特別賞

(アーバンリフレッシュ賞)

## ■大滝上町線シンボルロード整備事業 (表彰対象者: 神奈川県土木部横須賀土木事務所)

### 事業のあらまし

この路線は、横須賀市の中心部である京急横須賀中央駅と国道16号線を連絡する幹線道路で、「横須賀中央大通り」として、横須賀随一のぎわいがあり、市民にも親しまれているメインストリートであるため、これをシンボルロードとして整備し、街の顔にふさわしい道路空間を創出したものである。

- ・延長 483m
- ・幅員 22m
- ・事業費 1,610百万円
- ・事業実施期間 昭和62年6月～平成元年3月



ギャラリーボード  
※横須賀の観光用パネルが入っている。



夜の街角広場  
※ガス灯の光が独特の雰囲気をつくり出す。



全 景 ①  
※高木植栽は通りをはさみ、千鳥に配植されている。



全 景 ②  
※歩道上のフラワーポットは商店街の自主管理である。

# よみがえる・横須賀のまち





タクシー停留所標識／シンプルで美しく他の諸施設と調和のとれた標識である。



ブロンズ像／毎年恒例のイベント“ヨコスカジャズドリームス”に因んで5体の等身大のジャズマンのブロンズ像が設置されている。



消火栓標識柱／通りのイメージを損うことのないよう標識板のみを赤にしている。



テレフォンボックス／通りのもつ個性に合わせ、斬新でおしゃれな形となっている。



信号共架型照明／道路景観向上のため、地中化工事とあわせて、照明信号、規制標識等の柱類を一本化し、地上施設の整流統合を行なっている。柱の足もとにステンレスリングを採用したり、大きな張紙防止シートを巻きつける等の工夫も行ない、シンプルでおしゃれな照明となっている。

### 美化協定を締結

官民一体となって良好な道路環境を維持するため、美化協定を締結した。維持管理に関し、次の事項を地元負担で行うこととされている。

- ①歩道及び道路施設の清掃 ②植栽木への散水
- ③商店が設置する路上物件の除却 ④商店街が設置する路上占用許可物件の清掃(アーケード、モニュメント) ⑤生活ゴミ収集施設の清掃

### 受賞の理由

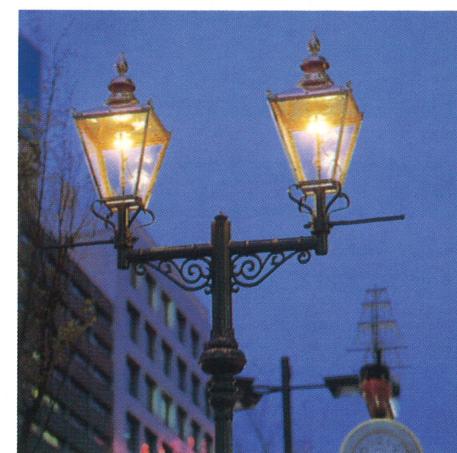
事業前の本路線は狭い歩道空間に電柱類が林立しているうえに、暗くて古いアーケードが都市景観を著しく損っていた。この路線を、事業の実施によって、横須賀を代表する顔として、統一感があり、落ち着いた風格のある道路空間として変貌させたことなどが評価された。



車道特殊舗装(改良明色舗装)／2種類のカラーチップ骨材を舗装表面に機械を使って敷きならべ、特定の色彩を出すという初の試みを行なっている。アスファルト合材も全く新しく開発し、使用した。いわば個性的なみちづくりに合わせたオーダーメードの舗装である。



車止め(ソーラータイプ)  
歩行者の安全を考慮して夜間は頂部の赤色灯が点滅する。



ガス灯／優美な姿のガス灯が温みのあるロマンチックな光で夜の広場の表情を豊かに照らし出す。

ケヤキ／高さ6.5m程度の高木ケヤキは、四季折々の通りの表情を豊かにしてくれる。将来の成長のことも考慮して6mおきに通りをはさみ千鳥に配植されている。またツリーサークルもゴミの溜りにくいグレー系の小舗石サークルとした。

アーケード／トップライト付の屋根と片持ち式構造によって通りが明るくなった。